

ソフトボール

№13

第60回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 42

会場所在地: 岡山県

第4日	2025年08月05日	決勝	岡山県 津山市、勝北総合スポーツ公園 A球場
開始時間: 12時59分	終了時間: 15時04分	中断時間: 00時間00分	試合時間: 02時間05分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差 コールド	
愛媛県立東温高等学校	0	0	0	1	0										1		
長崎県立大村工業高等学校	0	0	3	0	6x										9		

	愛媛県立東温高等学校	長崎県立大村工業高等学校		愛媛県立東温高等学校	長崎県立大村工業高等学校
バッテリー	(投手) 高木 風史 ●高木 凱司 高木 風史 辻川 凌功 高木 風史 (捕手) 池内 輝	(投手) ○北川 氷悟 (捕手) 平山 未来	長打 (本塁打・三塁打・二塁打)	(二)白石 一颯 高木 風史	(本)大島 拓人 平山 未来 (二)大島 拓人

戦評

長崎県立大村工業高等学校 5回一挙6点の猛攻で試合を決め、3年ぶり6回目の全国制覇

0-0で迎えた3回裏、大村工業は3番大島の中越2点本塁打などで3点を挙げ試合の主導権を握る。1点を返されて迎えた5回裏、一死一・二塁から3番大島の左越二塁打などで4点を追加し7-1とする。さらに二死三塁から6番平山が左越2点本塁打を放ちコールド勝ちを決め、3年ぶり6回目の全国制覇を達成した。

東温は3点を追う4回表、この回先頭の3番高木風史の中越二塁打を足掛かりに1点を返し追い上げムードが高まったが、最後は大村工業の底力の前に屈し、悲願の初優勝とはならなかった。

球審	三宅 孝治	副審1	小山 和三
一塁塁審	甲本 誠道	副審2	
二塁塁審	清原 哲裕	記録員	松石 るみ子
三塁塁審	田中 勝裕	放送員	岡崎 加恋